

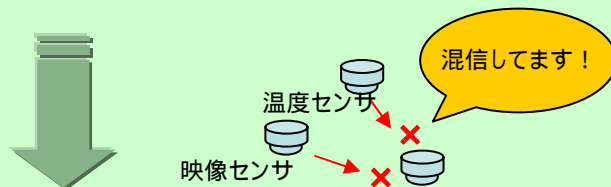
ユビキタスセンサーネットワーク技術の研究開発

ユビキタスセンサーノード技術

多数のセンサーがタイミング等を協調しながら、確実に正確なデータを伝える技術

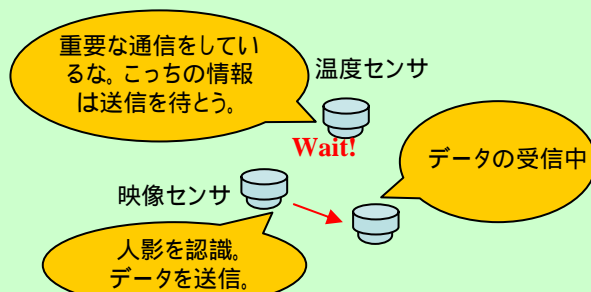
現在の課題

センサーが各々のタイミングで勝手に通信を行い混信。



(実現目標)

多数のセンサーがタイミングを協調して送信。

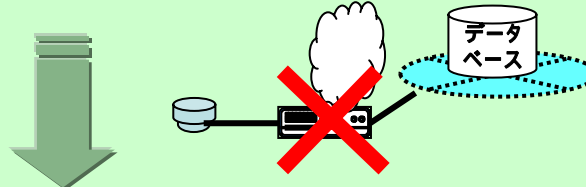


センサーネットワーク制御・管理技術

センサーの位置同定及び保守管理技術、センサー同士が自ら通信相手を探知・接続する技術

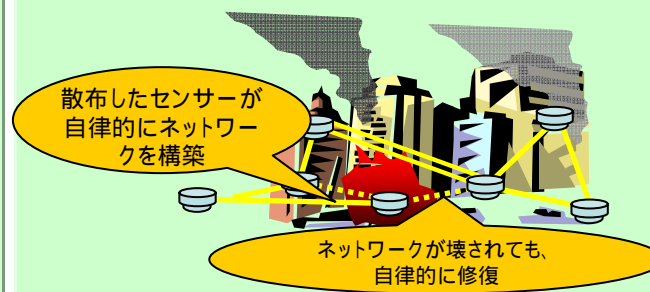
現在の課題

あらかじめ決めた通信経路により通信。経路となるセンサーノードが故障すると通信不可。



(実現目標)

通信出来る相手をセンサー自身が探して自動的に接続。

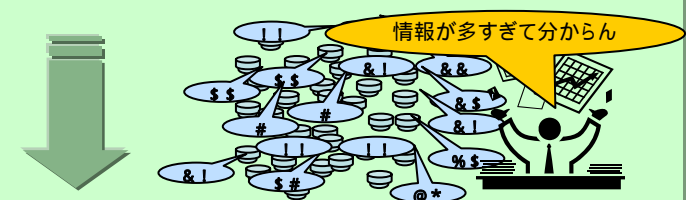


リアルタイム大容量データ処理・管理技術

多数のセンサーから収集されたデータを処理し、意味のある情報を抽出・提供する技術

現在の課題

膨大なデータ(センサ個数×情報取得回数)が集まるため、リアルタイム処理が困難。



(実現目標)

センシングしたデータを統計処理し、複数情報から自動的に意味抽出。

